

B38A/B37A デリカミニ 4WD リフトアップキット取付説明書



この度は、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に以下説明を必ずお読みいただくとともに常にお手元に保管していただき、正しい装着方法でご愛用いただけますようお願い申し上げます。(車両売却時にも引き継ぎください) なお、本製品の装着に関する事故や弊害につきましては、いかなる場合においても、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

★取付作業前に必ずお読みください。

取付には専門の知識・技術のある方が作業を行ってください。
作業を行う場合は必ずメーカー指定位置でジャッキアップし、リジットラック等を使用してください。

走行直後は、タイヤ・ホイール・エンジン・ミッション・マフラー・ブレーキ等が高温になっていますので、十分冷ましてから作業してください。

取り外す全ての取付部品の状態や位置・構成を確認し、取付状態を覚えておきます。
各部ネジ部を外す前には、取付部からゴミや錆びなどを取り除いてください。

各部のネジ部には、緩み止め剤を使用してください。

取付後、2週間以内に初期点検を行ってください。各部ネジ部分に緩みや損傷が無いかを確認ください。

初期点検後にも定期点検が必要です。ボルト部にマーキングしておくとうわかりやすいです。

純正タイヤ・ホイール以外を装着したことによる、はみ出し等は違法です。自己責任でお願いします。

この商品取付により車高が変わるので**必ず構造変更にて「高さ」変更**をお願いします。取付後は、光軸調整、フロントアライメント調整を行ってください。

※純正ステアリングシャフトの注意点。

純正ステアリングシャフトとキャタライザーステーは、当社に送って頂く前提になっておりますので、取外した後は必ず返送して下さい。

送り先

〒006-0829

北海道札幌市手稲区手稲前田 457-2

株式会社 パドック札幌店

TEL : 011-695-3018 FAX:011-695-3019

※上記内容をご理解して頂いたうえで作業を行ってください。作業を開始された時点で、上記内容に同意された事とさせていただきます。

また、予告なく製品改良の為に仕様変更をする場合がございます。

商品説明画像と異なる場合もございますので、ご了承ください。

ご不明な点がございましたら、先にお問い合わせください。

株式会社パドック

北見本店

〒090-0825 北海道北見市無加川町 409-44

TEL 0157-22-6753 FAX 0157-24-2719

札幌店

〒006-0829 北海道札幌市手稲区手稲前田 457-2

TEL 011-695-3018 FAX 011-695-3019

部品構成



作業手順

バッテリーを取外します。

ラジエータークーラントを抜きます。

ラジエーターのアップパー・ロアホースを取外します。

ヒーターホースを外します。

コンピューターを外しておきます。

電動ファンの線を外します。

バキュームホースを外しておきます。

エンジンハーネス、ステアリングシャフト、ABS ステア、ブレーキホース・ヒーターホース、その他ワイパーアーム・ワイパーパネル。これらの物が外れたら、リフトにてボディを持ち上げてください。





マフラーをセンターパイプ（センターピース部）で取外してください。
センタープロペラシャフトガードを取外し、センタープロペラシャフト純正ステーを外し
ダウブラケットを取付します。（純正シャフトガードは使用しません）



エンジン・ミッションを水平に下ろしていきます。 **干渉には十分注意してください。**

特にエンジンルーム配線とエアコンの配管には注意。

(エンジン・ミッションマウントは左右共に外し、メインメンバーを外し、メンバーごと下に下げます。)

ステアリングシャフトを外します。その際にフロア側のカバー等も外します。

コラム側は絶対に回転しないように固定しておいてから作業してください (ステアリングが回ってしまうと、スパイラルケーブルが切断されてしまいます)。

エンジンルームのステアリングシャフトのラック側カバーは取り外してください。



コラムカバーを外した後のカットライン目安



※純正ステアリングシャフト・キャタライザーステーは、取り外し後は当社札幌店に送ってください。

次にフロントフェンダーインナーカバーを外します。

ストラット取り外し作業に移ります。

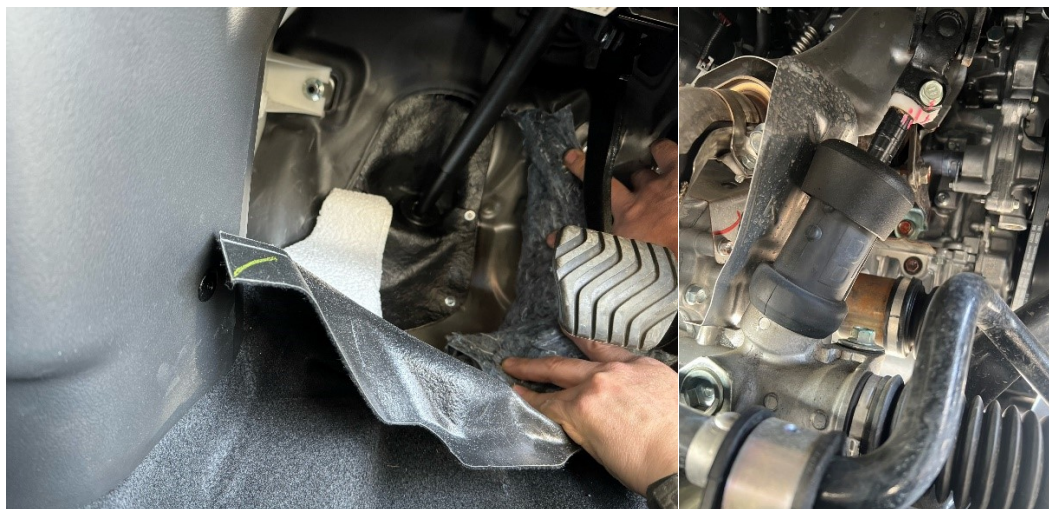
(ブレーキホース・スタビライザーステー・サスに付いている部品)

ブレーキホースの延長を付属のホースにて行ってください。

エンジンダウンボルトは運転席側 10 ミリ、助手席側 12 ミリですので、間違わない様に取り付けてください。



ステアリングカバーにコーキングを行い、直進状態のまま装着します。
ステアリングシャフトのラック側は、付属のキャップを装着してください。



エンジンコード類はタイラップ等で干渉しないように留めてください。ブレーキホースは延長ホースとステーにて装着します。ABS コードは、とまっている箇所をずらして装着します。ヒーターホースは中間でカットし付属のパイプとバンドで固定します。



パイプ類は、ボディに干渉しないように沿わせませす。

純正フロントサスペンションを使用する場合

フロントストラット部分一番肝心のフロントストラット部分です。純正ストラットを分解します。その際にコイルは十分に縮めて交換してください。

まず、当社のアダプターを一度分解しストラット側に装着します。その際にシャフトが空転してしまうので、インパクトレンチで強めに締めてください。その時にコイルでテンションが掛かっていると締め切れません。





ストラットにアダプターの半分を付属のナットで装着後にアダプターの溝を合わせて3本ボルトでしっかり締めます。

次にこのアダプター（実用新案提出中）は偏芯可能タイプにしており、キャスター・キャンバーを調整可能です。現車に装着後、360°回転しますので左右のアライメントが一番合う位置で装着してください。推奨はショック側の凸が左右それぞれに前方斜め外側（フロントバンパー両端部分）に向く位置です。※ストラットを回転させ、装着する場所によっては純正のボディ側にストラットが干渉しますので、フレーム中央部分（画像参照）を予め凹ませ加工してください。

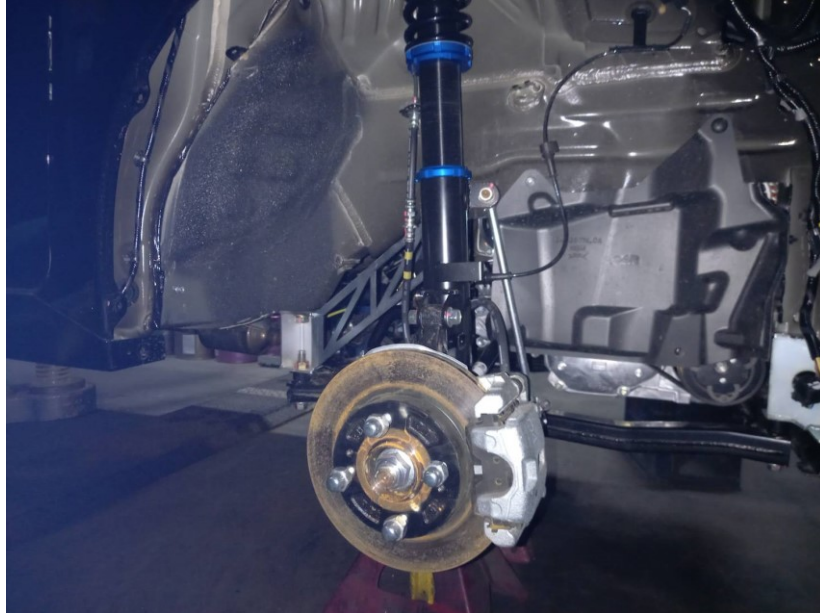
アップパー部分の増し締め時には、タイヤを装着し1G状態にしてから、増し締めしてください。



4インチアダプター取付後の純正ショック装着状態

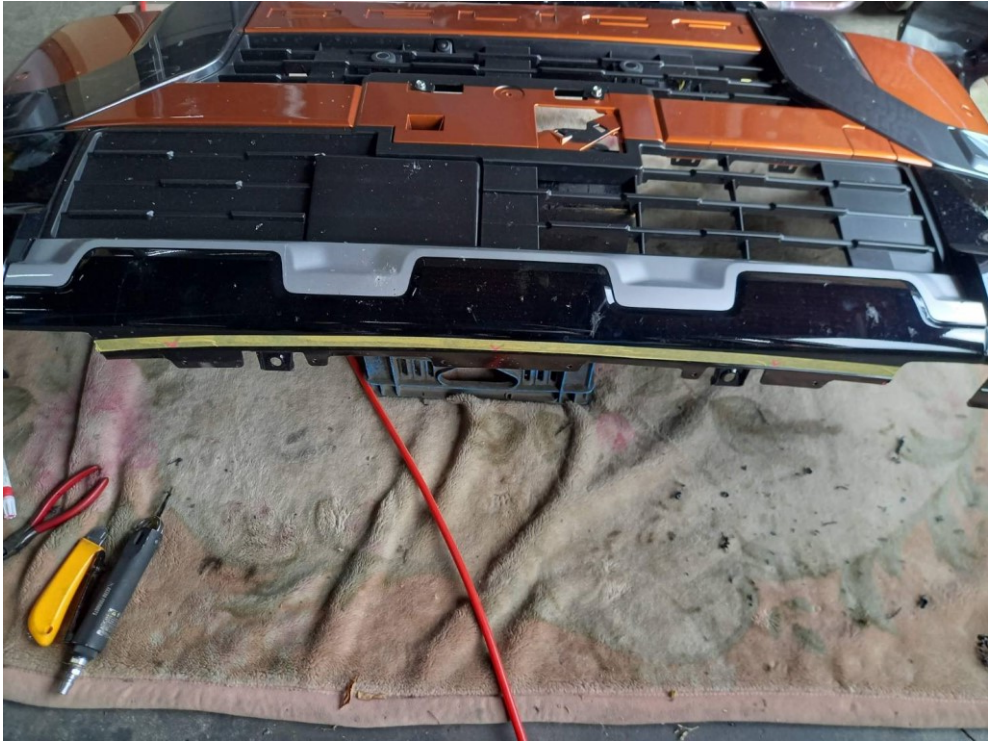
当社車高調整フロントショックを装着する場合は、アダプターを付けずに取付出来ます。

当社製車高調整ショックを使用する場合は、フロントショックにアダプターを使用せずに、直接取付する事が出来ます。



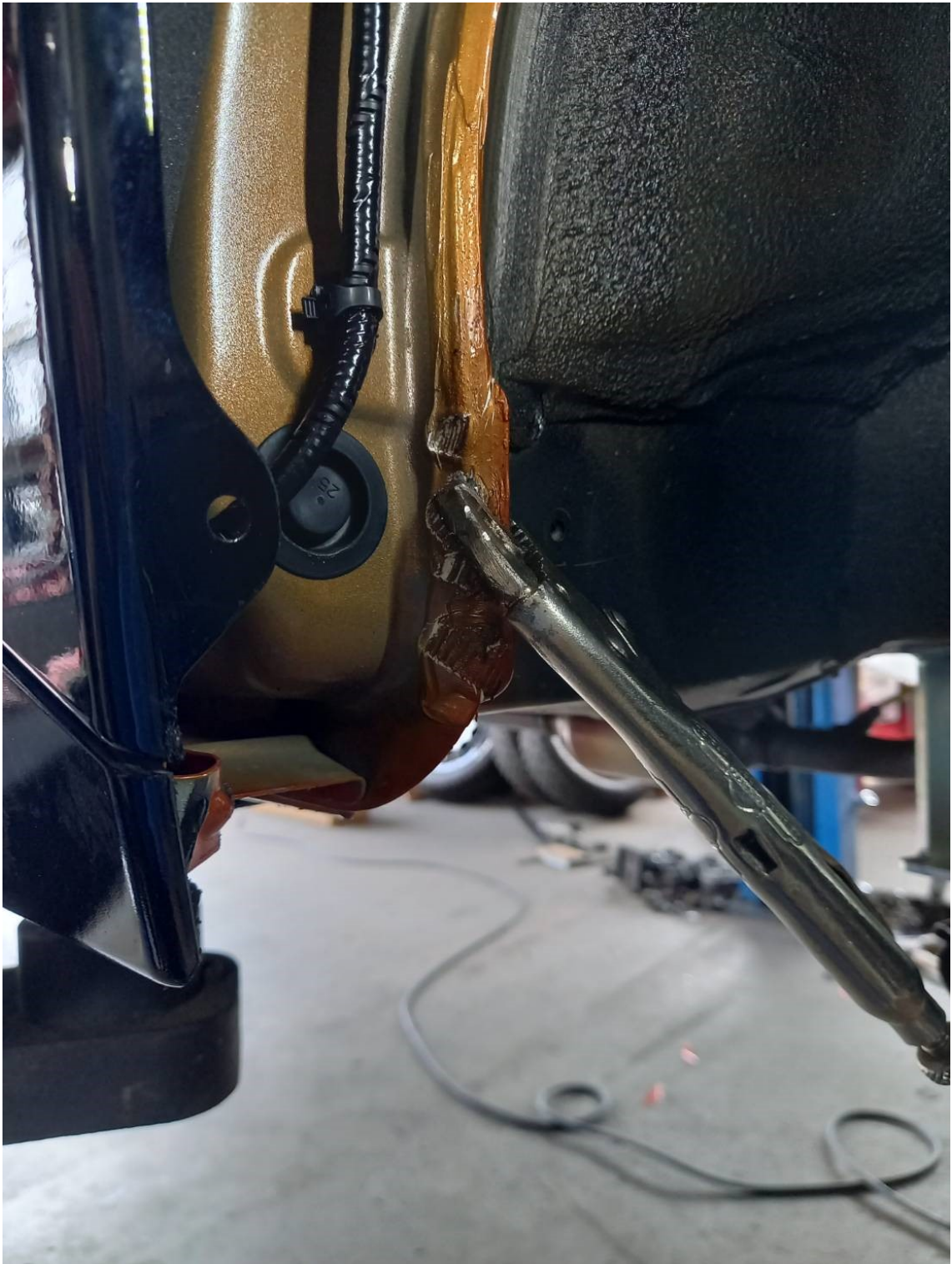
純正バンパーなど細かい作業については、写真参照しながら取付してください。
おおよその目安は、マスキングテープの位置がカットラインになります。

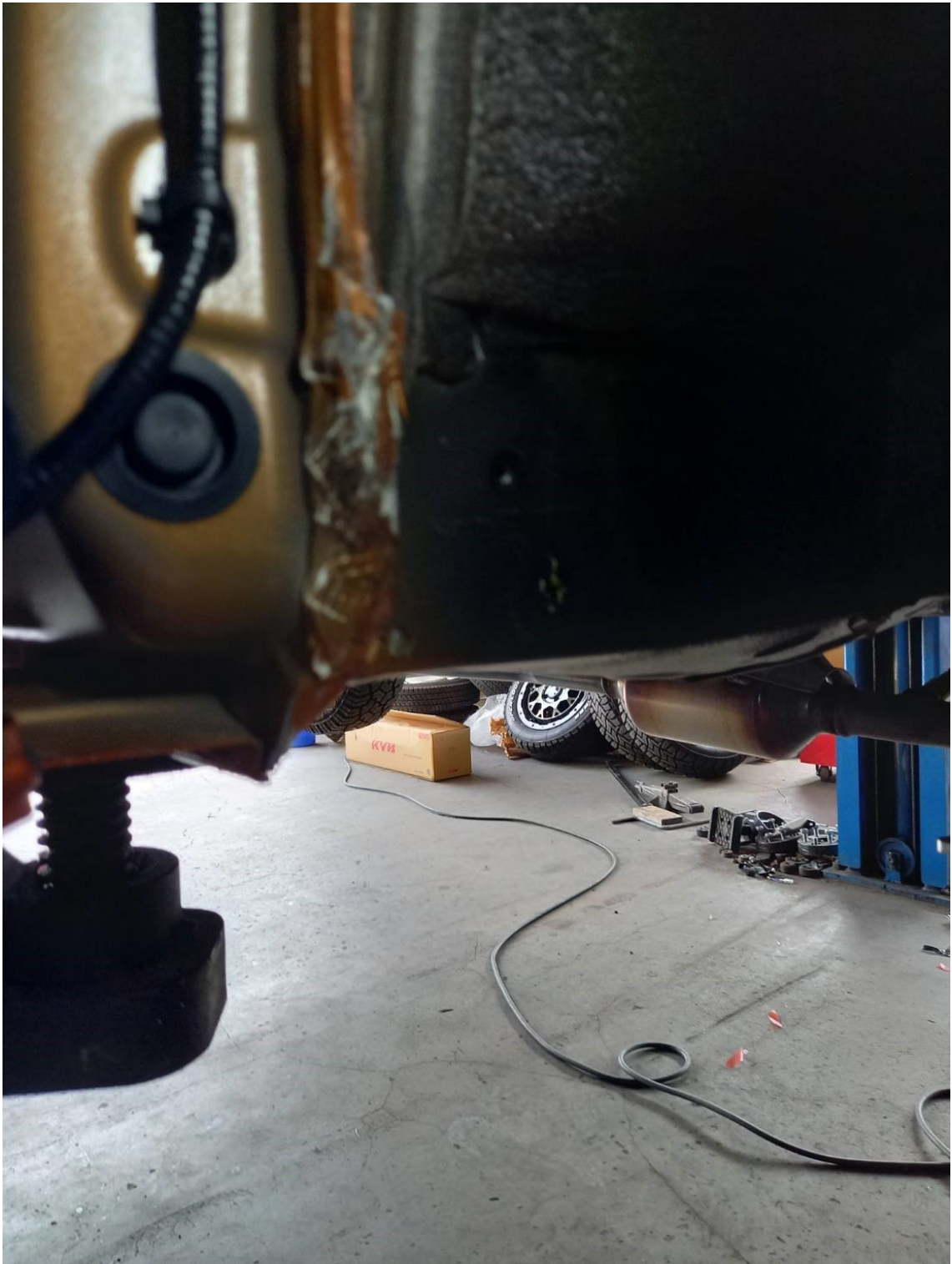




フロントフェンダー内は、板金作業をしなければ、タイヤが当たりますので、画像を参考に加工してください。

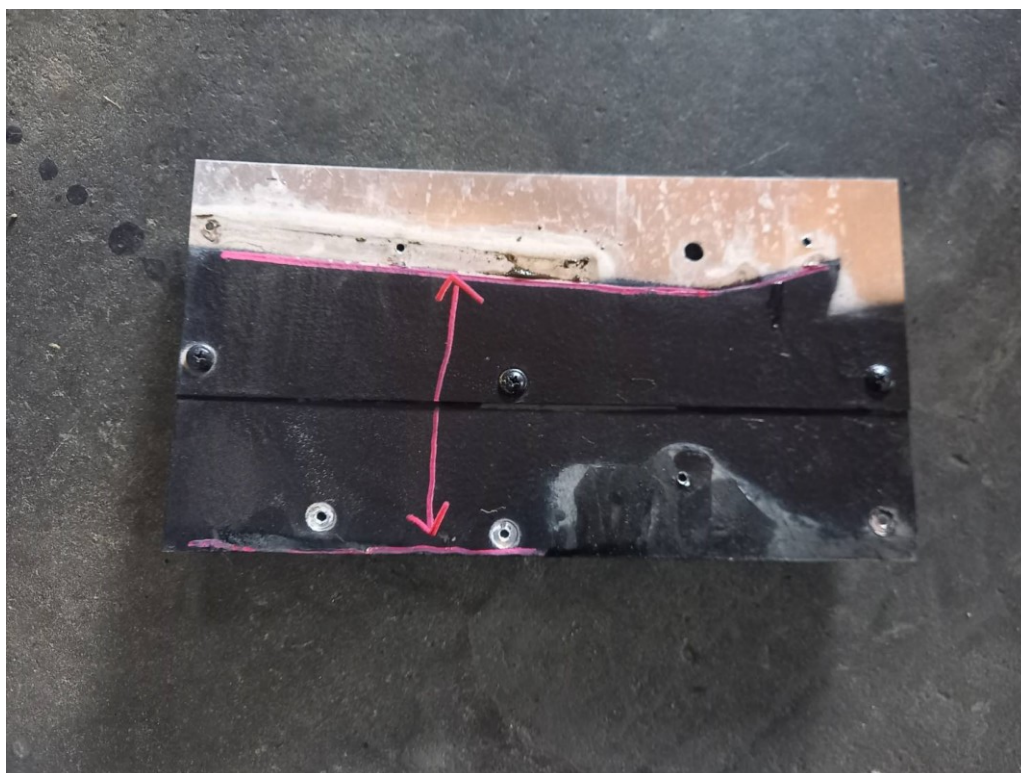








サイドカバー加工



リア

ABS センサー・ブレーキホースステアをフリーの状態にしておいてください。

リーディングアームボディー側ボルト取り外し（リーディングアーム落下に注意）

リフトアップブラケット取付



特に ASB のケーブルは無理に引っ張ると断線しますので、一旦コネクターを抜いた方が安全です。取付後、可動範囲で ABS ケーブルが引っ張られない事を確認し、ケーブルを固定してください。

ラテラルのボディー側、ショックロア側ボルト取り外し。

サスゴムは予め抜いておいてください。

ホーシングのジャッキを下げ、サスペンションスプリングを取り外す。

ラテラルダウブラケット取付は位置決め治具が同封されておりますので、治具を当て下穴を両側に空けてください。**赤丸印の位置が治具の位置。**



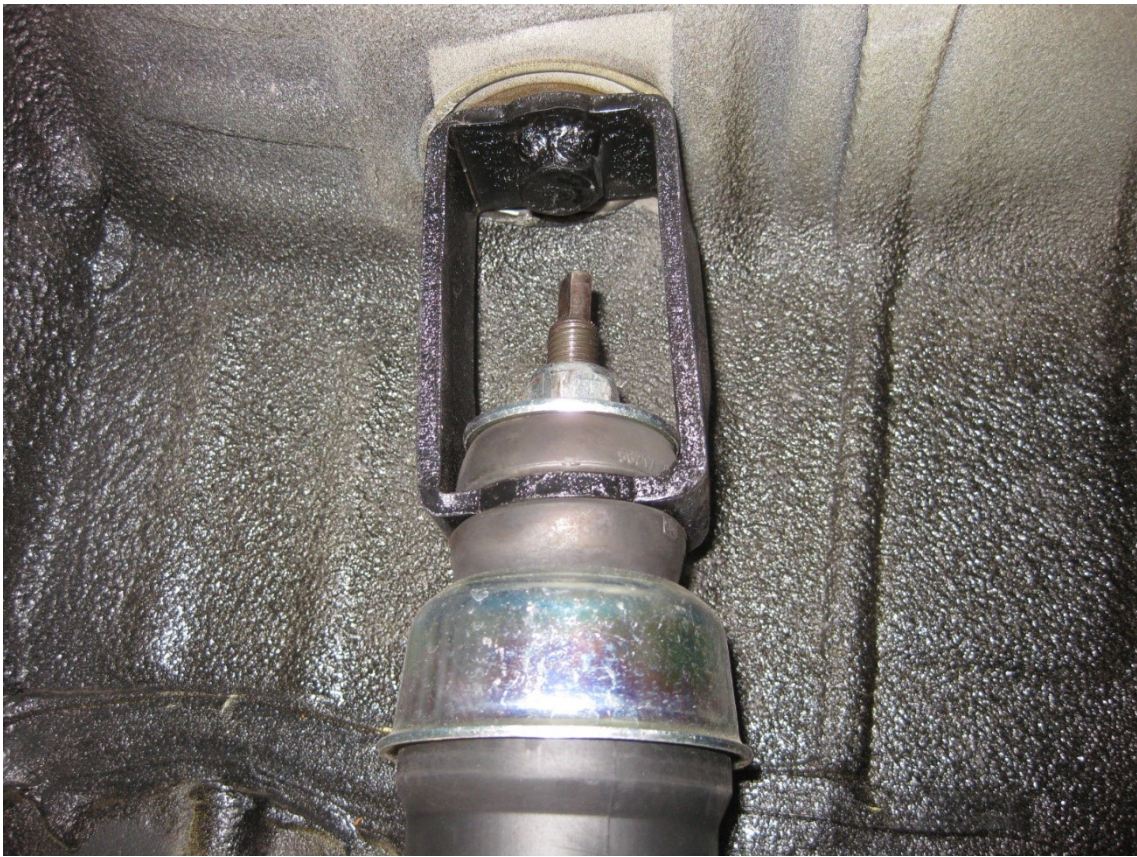
ダウブラケットの穴開けが済んだら、ダウブラケットを取付します。純正ボルト穴には1本貫通で止めますが、穴を開けたカ所は防錆処理をしてから前後2本で固定します。



リア純正ショック使用の場合

純正ショックを使用する場合は、リアショック延長ブラケットを取付します。





リアショック延長ブラケットを仮組し、ソーサーを取付します。

当社車高調整ショックを使用する場合

当社車高調整ショックを使用する場合は、リアショック延長ブラケットを使わずに直接取付できます。



コイルスペーサー・ショックの位置は画像を参考に取付

ラテラルステー組付け、リアセンサースイッチ（レベライザー）の延長ステー取付。



配線を取付、マフラー取付。

クーラントを入れて、クーラント漏れが無いか確認します。

ブレーキのエア抜き。

増し締め時には左右でホイールベースを測定し合わせます。左右のズレが極力無くなるようにセットしてください。もちろんリアのアーム側のブラケットがズレていればそちらも修正します。

※最後にサイドスリップ等でトーインを合わせます。各部増し締め、点検等を十分に行った上で試走して頂き、問題が無いか確認してください。

オートフラッグス社製バンパーを4インチアップキット施工に取り付ける場合



バンパー上側ナンバープレート受けの位置を合わせて下側を加工してください。
ラジエーターダウングラケットにステーを作り溶接しボルトで外れる様にします



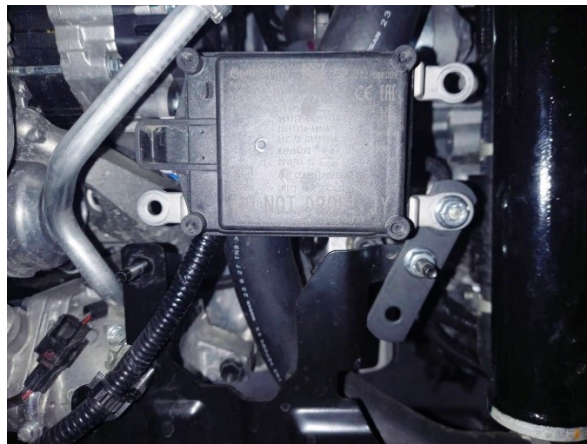


オートフラッグス製バンパーを 4 インチアップキット取り付けの場合は、ミリ波レーダーソナーがバンパー裏に反射する為、ソナーの位置を移動する必要があります。

市販品や自作にてステーを取付ミリ波レーダーソナーの文字が純正は上下逆さまに付いている状態ですが、上下反対向きに取り付けてください。上下を反対に取り付けるのは、配線の長さが不足する為ですので、ソナーの性能に影響はありません。

目安ですが右に 3cm ほど移動させてください。

加工費は、バンパー加工とソナー移動で税別 15,000 円になります。



株式会社 パドック

2024.04.14